

新宮市と東京大学大学院人文社会系研究科・文学部との連携事業一覧

年度	日付	事業名	内容等
平成29年度	H29.8.31～9.3	2017「東京大学体験活動プログラム」	新宮市を拠点に、学生10名が熊野地方で体験活動。 大峯奥駈道行仙山小屋保全（奈良県）、熊野古道小雲 取越体験、熊野三山等訪問
平成30年度	H30.8.30～9.2	2018「東京大学体験活動プログラム」	新宮市を拠点に、学生10名が熊野地方で体験活動。 国天然記念物浮島の森保全活動、大峯奥駈道体験、熊 野三山等訪問
令和元年度	R元.8.26～8.29	2019「東京大学体験活動プログラム」 ～聖地熊野の歴史文化と自然を体験しつ つ、新宮市の文化行政を学ぶ～	新宮市を拠点に、学生10名他が熊野地方で体験活動。 田長谷自然観察、大峯奥駈道・熊野古道体験、熊野三 山等訪問
	R2.1.12	東大人文・熊野フォーラムin本郷 「聖地の記述／記録－熊野を中心に」（於： 東大本郷キャンパス）	主催：東京大学大学院人文社会系研究科・文学部 後援：新宮市
	R2.2.28～3.2	「東大人文・留学生／院生熊野体験活動」	新宮市を拠点に、留学生・院生8名が熊野地方で体験活 動。 浮島の森保全活動、熊野古道体験、熊野三山等訪問
	R2.3.1	東大人文・若手フォーラム in 熊野 （於：新宮市福祉センター）	若手教員、留学生／院生による研究発表 主催：東京大学大学院人文社会系研究科・文学部 、新宮市教育委員会
令和2年度	コロナで中止	2020「東京大学体験活動プログラム」	新型コロナウイルス感染症拡大のため中止
	R3.3.22	「新宮市と東京大学大学院人文社会系研究 科・文学部との連携協力に関する協定」締 結（オンライン締結式）	【概要】熊野地方についての研究の発展とそれによる 地域振興、国際発信・交流の促進、学生留学生等の体 験活動・研修、熊野地方の社会教育による地域活性 化、文化財の研究保護等の協働等を目指す。
令和3年度	R3.10.30	東大人文・熊野フォーラムin羽黒 「羽黒と熊野 -聖地比較のこころみ」 （於：山形県鶴岡市）	オンライン開催 主催：東京大学大学院人文社会系研究科・文学部 共催：新宮市教育委員会
	R3.11.20	<連携協定締結記念> 東大人文・熊野フォーラムin本郷 『災いと救い：聖地の生成と変容』 （於：東大本郷キャンパス）	◆藤井輝夫総長と田岡市長 「東京大学文学部熊野プ ロジェクト新宮分室」設置看板披露 ◆教育長記念講演「世界遺産熊野の聖地信仰」 主催：東京大学大学院人文社会系研究科・文学部 共催：新宮市
	R4.2.18～21	・東京大学文学部教員「熊野研修」 ・東大人文・熊野セミナーin新宮 （於：新宮市丹鶴ホール）	・新宮市を拠点に、文学部教員8名が熊野研修 ・教員によるセミナー

令和4年度	R4.5.14	東大人文・熊野フォーラムin新宮 「常呂と熊野～地域を繋ぐ試みとして」 (於：新宮市丹鶴ホール)	対面とオンライン（ハイブリッド方式）による開催 (会場104名参加) 主催：東京大学大学院人文社会系研究科・文学部 共催：新宮市
	R4.8.7～10	2022「東京大学体験活動プログラム」 ～聖地熊野の歴史文化と自然を体験しつつ、 新宮市の文化行政を学ぶ～	新宮市を拠点に、学生10名と教職員が熊野地方で体験活動。 熊野古道・大峯奥駈道体験、熊野三山、古式捕鯨の太地を訪問
	コロナで中止 R4.8.17～20	中学生研修 「東京大学で学ぶ－熊野文化を訪ねて」	新宮市の中学生10名が東京大学や東京の熊野関連史跡を訪問予定だったが、中止
	R4.9.23～26	「東大人文・留学生院生熊野体験研修」	新宮市を拠点に、外国人研究員・留学院生9名と教員が熊野体験研修。 現地研修（花の窟、紀和鉾山、熊野三山等）
	R4.9.25	「東大人文・若手国際フォーラム in 新宮」 開催 (於：新宮市浮島児童館)	対面とオンライン（ハイブリッド方式）による開催 (会場40名参加) 主催：東京大学大学院人文社会系研究科・文学部 共催：新宮市